

季節特集 ダメージケア集中講座

夏終わりの定番手入れ

夏は、強い日差しにゲリラ豪雨、海や山へのレジャー使用など、クルマにとっては厳しい季節だ。気候がおだやかになってきたこの時期は、夏の汚れを落としクルマをリフレッシュしてやりたい。この秋のカーケアミカル紹介を兼ねて、汚れた外装のケアメニューを紹介したい。

ふだんよりも
がんな汚れが

夏休みが終わって半月以上が経過した。暑さは残るものの、気候はおだやかになってきているだろう。

夏のあいだ、クルマはどんな使いかたをしただろうか？

レジャーで山や海に行ったりというひとも多いのでは？

また、夏のあいだ、クルマはどんな天候に遭遇しただろうか？台風の季節が多かった今年、豪雨やわか雨のなかを走ったこともあるのではないだろうか。そして濡れたボディが乾ききる前に、また強い紫外線を含む日差しにさらされたりしたことも。

窓

そんな季節を経たクルマは、ふだんとはちがう汚れかたをしているはず。ボディやタイヤホイール、窓などは、近くで見ると、意外とがんな汚れがたついているものはないだろうか。

そういった汚れをそのままほっておくと、のちのちやっかいなことになる。そろそろいちど入念なケアをしてあげたいところだ。

今回は、この秋発売のケミカルやツールを使って、「外装」「ライト」「足まわり」「窓」の4つの項目に関して、ダメージケアを紹介したい。



外装



ライト



足まわり

